

良識ある保守主義・情報公開

吉田つとむ

町田市議会議員 (4期連続トップ当選)

〒194-0011 町田市
成瀬が丘 1-14-12
サンホワイト E103-13
☎ 042-795-7361 (FAX: 必
要に応じて186を頭に加える)
議会 042-724-2171
yoshidaben@gmail.com



テクノパークの企業との提携

町田市小山ヶ丘地区に、「まちだテクノパーク」(多摩高度化事業協同組合)という企業団地があり、開発型中小企業が集積しています。その拡大が出来ないか、それらの企業と連携が出来ないかと一般質問で尋ねました。町田市の企業が大きく羽ばたくことを求めるものでした。

「まちだテクノパーク」の拡大のための用地は、その後用途地域が変わり、住宅地域に転換しており、現地では全く確保できないということでした。さらに、まちだテクノパークに入居した事業者で一部は撤退しているが、残された企業の拡充によって、空き地は無いと言うものでした。つまり、企業団地としては順調に事業が取り組まれていると言うものでした。その入居企業の一つに「まちだシルクメロン」の水耕栽培システムを開発した大浩研熱株式会社も入っています。

全国の自治体では、様々の展示会で市内事業者の支援しているケースが目立っていますが、町田市では、そうした企業との提携が進んでおらず、町田市も事業者が営業機会を増やす機会をバックアップするべきであると求めました。



まちだテクノパークのHP写真を使用しました

決算の記載に意見をつける

第3定例会では、決算の認定が主要なテーマになりますが、その審議は、4常任委員会ごとに行います。私は昨年度と本年度は健康福祉常任委員会に所属しており、福祉、健康、保健所、市民病院を対象に条例、予算、それに決算の詳細を議論しています。

昨年の決算では、福祉の事業所を利用する(作業に従事すること)障がい者が受け取る工賃が月に1万円ほどに留まっている問題を取り上げ、その改善を「付帯意見」として求めました。単純に計算して、月に20日間の作業をした場合、日に500円の工賃としかならないわけです。一般の労働の最低賃金では、1時間で千円を超した金額になっています。



今年の決算書類を見ると、福祉の各事業所の職員給与がそれぞれにアップした記載がありました。他方で、利用する(作業に従事すること)障がい者の工賃に関する記載はありませんでした。現実には、その改善が進んでいないと理解するもので、今年の決算認定の付帯意見には、「早期に利用者の収入増を目指すために、利用者の工賃(あるいは賃金)の現状がわかるように図られたい」という提案をし、他の全会派の委員にも賛同を得ました。

○支持政党なしの方々の代表=吉田つとむの基本理念は、良識ある保守主義です。

○吉田つとむは、「若者育成」をトップの政策に掲げています。

◎町田市内企業が開発した「水耕栽培メロンの世界一決定戦」を開催しよう!

●吉田つとむは令和4年2月実施の市議会議員選挙で、4期連続のトップ当選を果たしました

若い世代の育成に全力をささげる
町田市議会議員(4期連続トップ当選)

吉田つとむ



ブログ 個人HP



メールは
左記を読込
して送信



好評インターンシップは、
夏季の第52期生がスタート

インターン体験記②柴田 真衣

地域のまつりに参加し、高校文化祭を見学

小川コープタウンの「月見祭り」に参加させて頂きました。雨で開催されるか分からない状態でしたが、午後にかけて晴れてゆき無事に夏祭りを行うことができました。私の地元では山車を引く文化がなく、初めての経験で面白かったです。子供たちが大声で頑張っているのを見て、自分たちも山車を頑張って引かないといけない気持ちになりました。

また、祭りに来た人たちと話をしたり屋台の手伝いをして交流することができて良かったです。私はこの夏あまり祭りに参加することができず、参加しないまま夏が終わるのだと思っていました。なので、最後にこのような催しができて嬉しかったです。



途中、近くの小川高校の文化祭にもお邪魔させて頂きましたがとても懐かしい気分になりました。学生であるにも関わらずクオリティの高い出し物ばかりで驚きました。あまり時間がなかったので全部見ることはできませんでしたがこの日のために頑張ってきたのだと分かります。しばらく文化祭を開催していない地域もあったと聞きようやく開催できたことが嬉しく思います。

昭和女子大学3年生 柴田 真衣(第52期生)

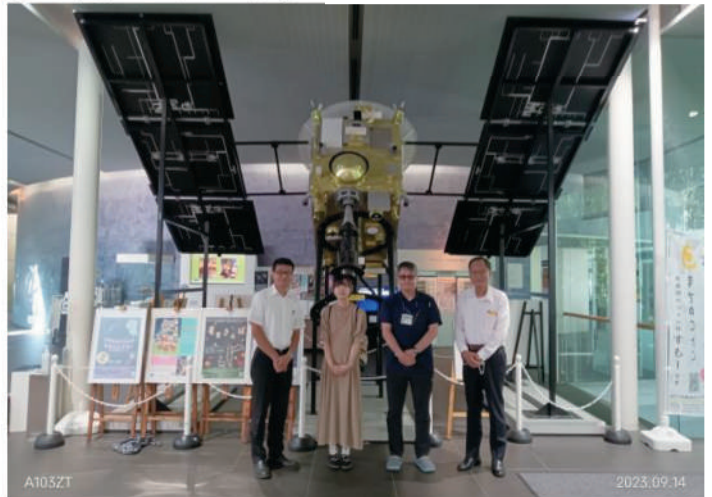
インターン体験記④柴田 真衣

町田市と相模原市で学芸員の方に施設の説明を聞く

今回、自由民権資料館と相模原市立博物館に行きました。私は大学で学芸員の資格を取っているため、学芸員の方のお話はとても参考になりました。自由民権資料館は、町田市の自由民権運動に関して分かるような展示になっており、他方で町田の歴史の特色が感じられる展示スペースも備えていました。

町田デジタルミュージアムの詳細についても聞かせて頂きとても勉強になりました。

午後に相模原市立博物館に行きプラネタリウムを見ました。プラネタリウムの解説の仕方が地域によってかなり違い、大人から子供まで楽しむことができるようになっていました。また、こちらでは生物系の学生員の方の話を聞き展示の仕方や保存、今後の展示企画について知ることができました。特に生物の剥製を間近で見ましたが展示されているものとそうでないもの違いが大きく普段あまり見られないような姿を見せてくれました。2つの博物館の違いや学芸員の姿勢など、とても貴重な学びを得ることができて良かったです。



昭和女子大学3年生 柴田 真衣(第52期生)

◎吉田つとむのインターンシップは1998年に開始、2023年9月末までに105名が参加しました。

◎インターン生に政治活動の参加は一切求めず、あくまで社会勉強・見学のメニューです。